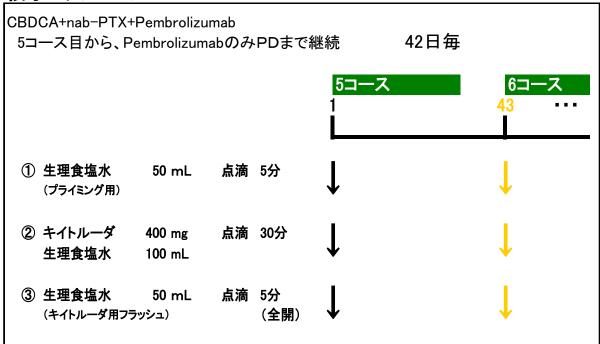
登録日 2020/12/22 |登録番号||Nscl032

|腫瘍名 |非小細胞肺がん

申請医師 呼吸器内科

投与スケジュール



注意事項

- ・適応:扁平上皮がんに使用
- ・キイトルーダはインラインフィルターを使用する。 ・アブラキサンはインラインフィルターを使用しない(アルブミン結合製剤のため、目詰まりを起こすため)

特定生物由来製品に該当することから、施用記録の保存は他の特定生物由来製品に準ずる。 血液製剤の同意書は3カ月ごとに取り直す(当院輸血委員会の取り決め)

·CBDCA量(mg) = AUC X (GFR + 25) GFRはCLcrで近似する。

【調製上の注意】

キイトルーダの希釈後の最終濃度は1~10mg/mLとする。

アブラキサンの懸濁液は調製後速やかに使用する。または、冷所(2-8 $^{\circ}$)に遮光保存して8時間以内に使用する。

参考文献

- 1) L. Paz-Ares, et al, New Engl. J. Med., 379, 2040-2051 (2018).
- 2) キイトルーダ添付文書2020年8月改訂版
- 3) アブラキサン添付文書2018年11月改訂版
- 4) カルボプラチン添付文書2018年1月改訂版